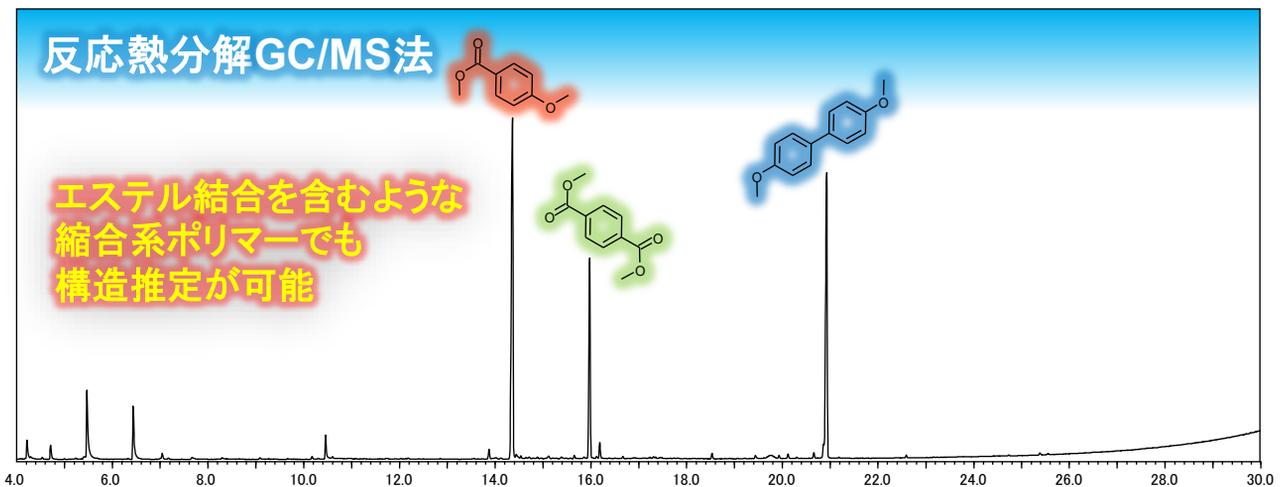
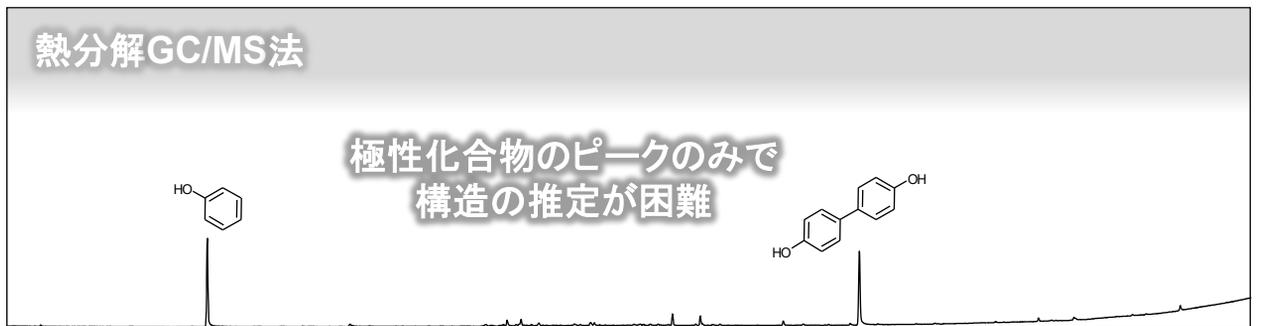


# 反応熱分解GC/MS法による液晶ポリマーの構造解析

エステル結合を含むような縮合系ポリマーの場合でも、誘導体化試薬を共存させて熱分解を行う反応熱分解GC/MS法を行うことで構造推定が可能です。

## 分析事例

熱分解GC/MS法と反応熱分解GC/MS法による  
液晶ポリマー(LCP; Liquid Crystal Polymer)の構造分析



通常の熱分解GC/MS法による液晶ポリマーの分析結果(上段)では、フェノールなどの極性化合物のピークのみが観測されますが、反応熱分解GC/MS法による分析結果(下段)では、構成モノマーのメチル化体が観測され、この液晶ポリマーはp-ヒドロキシ安息香酸、テレフタル酸、ビスフェノールを共重合させたタイプの構造と推定可能です。

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター  
〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

FAX: 059-345-7174

E-mail: jushibunseki@rhombic.co.jp

URL: <https://www.rhombic.co.jp/>